

科目名 (科目番号)	臨地実習Ⅲ (092223)	教員名 武 敏子	学科等	保健栄養	必修	履修年次	3
			曜日・時限等	後期	特殊	単位数	2
			オフィスアワー				D312研究室(武)
授業概要	医療の実践現場を体験することによって、実際の医療機関における治療食のあり方と栄養管理方法を学ぶ。課題発見(気づき)、解決を通して栄養評価・判定に基づく適切なマネジメントを行うために必要とされる専門的知識及び技術の統合を図る。NST(栄養サポートチーム)、CP(臨床カルパス)などチーム医療における管理栄養士の役割を認識する。また、栄養スクリーニングから栄養計画、さらに栄養状態の評価、判定(栄養アセスメント)に基づく適切な栄養ケアのマネジメントの実際を体験し、個別栄養管理方法の実態を学ぶ。						
準備学習							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	<教育目標>					
	2	臨地実習Ⅲ「臨床栄養学」においては、傷病者の病態や栄養状態の特徴に基づいた適正な栄養管理を行うために必要とされる専門的知識および技術の統合を図る。					
	3						
	4		<到達目標>	1. 栄養アセスメントに基づいた栄養ケアプランの作成、実施、評価に関する総合的な栄養マネジメントの考え方を理解する。			
	5	2. 栄養状態の評価・判定、栄養補給、栄養教育、食品と医薬品の相互作用について習得する。					
	6	3. 医療・介護制度やチーム医療における管理栄養士の役割について理解する。					
	7	<学習内容>	1. 実践活動の場での「課題発見(気づき)」「問題解決への取り組み」を行う。				
	8	2. 適切なマネジメントを行うために、どのような専門的な知識や技術が必要か理解し、組み合わせる。					
	9	臨地実習事前指導で立案設定した、個々の課題を、実習施設での指導を受けながら、実習期間内に実施する。					
	10	実習施設での実習計画に従い、実習記録を作成する。					
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
成績評価の方法・基準	学外施設における実習のため、無遅刻・無欠席が評価の前提となる。 実習評価表に基づき、実習記録、実習報告まとめなどを総合して評価する。						
教科書	臨地実習マニュアル[臨床栄養学]第5版 糖尿病食事療法のための食品交換表 第7版	寺本房子, 渡邊早苗, 松崎政三編著 日本糖尿病学会編・著	建帛社(購入済み) 文光堂(購入済み)				
参考図書	三訂 臨床栄養管理	渡邊早苗, 寺本房子, 松崎政三編著	建帛社				
教員からのメッセージ	「医療提供施設」での実習です。睡眠を十分にとって体調管理に注意して実習に取り組んでください。充実した実習が行えるように、事前準備を十分に行い、積極的に学んでください。実習指導者と学校の担当教員への提出物や報告は迅速に行いましょう。						